

# 新潟県農薬管理指導士養成研修等実施要領

	昭和 62 年 11 月 18 日
改正	稲 振 第 343 号 の 2 平成 12 年 12 月 21 日
改正	農 園 第 15 号 の 3 平成 20 年 4 月 9 日
改正	農 園 第 353 号 の 2 平成 23 年 9 月 1 日
改正	農 園 第 226 号 の 2 平成 26 年 6 月 23 日
改正	農 園 第 568 号 の 2 平成 28 年 11 月 8 日
改正	農 園 第 690 号 平成 30 年 11 月 19 日
改正	農 園 第 852 号 令和 3 年 2 月 1 日
改正	農 園 第 711 号 令和 6 年 10 月 24 日
改正	農 園 第 941 号 令和 7 年 1 月 23 日

## (趣旨)

第 1 この要領は、新潟県農薬管理指導士認定要綱（以下「要綱」という。）に定める認定及び研修の実施等に関し必要な事項を定めるものとする。

## (研修カリキュラム)

第 2 要綱に基づく研修のカリキュラムは、次の各号に掲げる研修の種類ごとに当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 要綱第 3 の 1 に定める養成研修 別紙 (1)
- (2) 要綱第 3 の 4 に定める資質向上研修 別紙 (2)

## (研修の実施)

第 3 県が主催する第 2 の研修は、公益社団法人新潟県植物防疫協会（以下「県植物防疫協会」という。）に委託して実施する。

2 要綱第 7 に規定する研修実施団体は、県が主催する養成研修及び資質向上研修の実施等に協力するものとする。

3 県は、研修実施団体からの要請に基づき、講師として、その資質向上研修の実施に協力するものとする。

(認定及び養成研修受講の申請手続)

第4 新潟県農薬管理指導士の認定を受けようとする者は、研修実施団体の傘下組合の組合員等にあつては当該研修実施団体を通じて、それ以外の者にあつては県植物防疫協会を通じて、別記様式第1号の新潟県農薬管理指導士認定申請書(以下「申請書」という。)により知事に申請しなければならない。

(認定の特例に関する手続)

第5 要綱第9に規定する認定を受けようとする者は、全国農業協同組合連合会及び全国農薬協同組合が主催する試験に合格又は全国農業共済協会が主催する研修会修了を証する書類を申請書に添付しなければならない。

2 要綱第9の2に該当する者は、他都道府県認定の農薬管理指導士の認定を証する書類を申請書に添付しなければならない。

(資質向上研修受講の申請手続)

第6 資質向上研修を受講しようとする者は、研修実施団体の傘下組合の組合員等にあつては当該研修実施団体を通じて、それ以外の者にあつては県植物防疫協会を通じて、別記様式第2号の新潟県農薬管理指導士資質向上研修受講申請書により知事に申請しなければならない。

附則(令和7年1月23日農園第941号)

改正後のこの要領は、令和7年1月23日から施行する。

別紙（１）

農薬管理指導士養成研修カリキュラム

科目	時間	研修内容要点
1 植物防疫行政	0.3	植物防疫行政に関する知識
2 農薬行政	0.2	(1) 農薬行政に関する知識 (2) 農薬管理指導士の果たすべき役割、遵守すべき事項等に関する知識
3 関係法令	1.0	(1) 農薬取締法に基づき、農薬販売業者、防除業者が遵守すべき事項、農薬の安全性確保に関する事項等に関する知識 (2) 毒物及び劇物取締法に基づき、毒物又は劇物に指定された農薬の販売、保管管理等に対して遵守すべき事項等に関する知識
4 農薬の一般知識及び施用技術	1.0	(1) 農薬の種類及び特性、農薬の農業生産に果たす役割等に関する知識  (2) 農薬散布技術、防除機等に関する知識
5 農薬のリスクと安全性評価	0.5	(1) 農薬のリスクと安全性評価の方法に関する知識 (2) 残留基準等に関する知識 (3) 農薬使用基準等に関する知識
6 農薬の安全使用・適正使用	0.5	(1) 農薬使用者の責務 (2) 農薬の安全使用に関する知識
7 病害虫・雑草とその防除	0.5	(1) 病害虫、雑草の種類に関する知識 (2) 防除方法並びに植物調整剤の使用方法に関する知識

別紙（２）

農薬管理指導士資質向上研修カリキュラム

科 目	時間数	研 修 内 容 要 点
1 農薬の安全使用 ・適正使用	1	養成研修カリキュラムに準ずる
2 植物防疫に関する 最新の技術情報等	1	植物防疫行政及び農薬行政に関する最新情報、 病虫害及び雑草防除等に関する最新技術等
3 関係法令	1	養成研修カリキュラムに準ずる
計	3	

別記様式第1号

新潟県農薬管理指導士認定申請書

郵便番号

(フリガナ)  
住 所

(フリガナ)  
氏 名

生 年 月 日

電 話 番 号  
(日中連絡可能な番号)

メールアドレス※  
(受信可能なアドレス)

要綱第9による認定の特例の該当の有無： 有 ・ 無

※主催者から事務連絡のためにメールを送る場合があります。受信可能なメールアドレスをお持ちでない場合は、記載不要です。

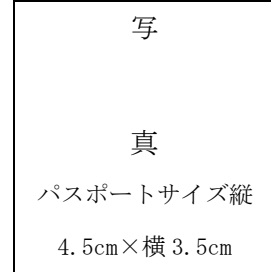
上記により、新潟県農薬管理指導士の認定を受けたいので関係書類を添えて申請します。なお、新潟県農薬管理指導士認定要綱第5の2の各号に該当する事実はありません。

年 月 日

氏名

新潟県知事

様





別記様式第2号

新潟県農薬管理指導士資質向上研修受講申請書

郵便番号

住所

氏名

生年月日 年 月 日

電話番号  
(日中連絡可能な番号)

メールアドレス\*  
(受信可能なアドレス)

認定番号 第 号

受講日 年 月 日

※主催者から事務連絡のためにメールを送る場合があります。受信可能なメールアドレスをお持ちでない場合は、記載不要です。

上記により、新潟県農薬管理指導士資質向上研修を受講したいので申請します。  
なお、新潟県農薬管理指導士認定要綱第5の2の各号に該当する事実はありません。

年 月 日

氏名

新潟県知事

様